

今後の講座実施計画及び目標（本年度の日付・テーマ・講師名入りのシラバスを別紙添付）

※シラバスが変更になった場合は速やかに財団までお送りください。

アジア共同体論は、湖南大学校で特別教養講座として完全に定着した。特に、多文化時代を迎えた韓国では、本講座が一層必要である。これからも発展できるように更に努力するつもりだ。

本年度のシラバス

第1部 アジアの歴史とアジア共同体

第1週(8/31) アジアとは何か — 歴史と地理 — 申一燮教授

第2週(9/7) アジア共同体の構成と背景 — 申一燮教授

第3週(9/14) アジア共同体、何故必要か — 鄭俊坤教授

第2部 アジアの中心、韓・中・日

第4週(9/21) 中国の近代と中華人民共和国の成立 — 申一燮教授

第5週(9/28) アジアと陶磁器文化 — 姜星坤教授

第6週(10/5) 陶磁器を通じた韓・中・日の交流 — 姜星坤教授

第7週(10/12) 日本の歴史と近代化 — 加田玲子教授

第8週(10/19) 現代日本の社会と構造 — 加田玲子教授

第9週(10/26) 韓国の近代と現代韓国 — 申一燮教授

第10週(11/2) アジアの経済とその展望 — 張斗英教授

第3部 アジアの思想と伝統

第11週(11/9) アジアの儒学思想の役割 — 金洪中教授

第12週(11/16) アジアの要衝地 - 東南アジア国家ミャンマー、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナムなど -
— 金洪中教授他

第13週(11/23) ITとアジア共同体の活用展望 — 林基興教授

第4部 アジアの現在と未来

第14週(11/30) アジア共同社会のための行政政策 — 金漢培教授

第15週(12/7) アジアのアンプ共同体の形成と条件 — 白雲善教授

第16週(12/14) アジアの現在と未来 - セミナー — 申一燮教授

※記入欄が不足の場合は、別紙を添付してください。